

元町1丁目自主防災活動報告



- 2022年度活動実績
- 2023年度活動計画

元町1丁目自治会
自主防災部

2022年度自主防災活動



元町1丁目自治会
自主防災部

2022年度自主防災活動まとめ(1)

自主防災部事業計画		日程	結 果
自主防災に関する規約改訂 2019年制定の自主防災組織は 2020年の警戒レベル4発令時機能せず		4月	自主防災組織を自治会に統合 自主防災部を新設して自主防災 事業を推進できるようにした
自主防災 ステップアップ訓練	避難の呼びかけ体制 づくり事前調整 (市役所)	4月	会長、部長出席
	地域性の把握・呼び かけ体制づくり	5月	会員19名参加
	避難の呼びかけ 体制づくり研修	5月	土砂災害警戒区域の全世帯に 緊急避難の呼びかけを実施 呼びかけ体制の実効性が確認 できた 会員33名 非会員3名参加

2022年度自主防災活動まとめ(2)

救命講習受講	6月	16名受講
自主防災・基本編ファイル作成配布 <ul style="list-style-type: none"> ・要支援者、支援者連絡網 ・土砂災害警戒区域連絡網 ・防災メール登録案内 ・避難経路マップ ・元一ハザードマップ ・各世帯3日分の非常食備蓄 	7月	非会員を含め全世帯に配布 配布部数 会員 120 非会員 86 計 206
地震に対する災害予防 <ul style="list-style-type: none"> ・家具等の転倒防止案内 ・落下物の確認案内 	7月	会員に回覧
消火器・土嚢・水嚢訓練 各世帯に消火器案内	12月	コロナで中止

2022年度自主防災活動まとめ(3)

防災資機材点検	7月	保有する防災資機材点検完了 ハンディメガホンの電池補充
自主防災基金設立 自主防災活動資金調達	23年4月	非会員への市の広報を自主防災 部で配布し配布手数料を部の活動 資金に充てることとした 部の予算の残金も繰越可能とした

2022年度自主防災活動一規約改定

自主防災部事業計画		日程	結 果
自主防災に関する規約改訂 2019年制定の自主防災組織は 2020年の警戒レベル4発令時機能せず		4月	自主防災組織を自治会に統合 自主防災部を新設して自主防 災事業を推進できるようにした
自主防災 ステップアップ訓練 避難の呼びかけ体 制づくり研修 (詳細は別途)	避難の呼びかけ体制 づくり事前調整 (市役所)	4月	山田会長、山瀧部長出席
	地域性の把握・呼び かけ体制づくり	5月	会員19名参加
	呼びかけ体制の実践 土砂災害警戒区域の 世帯へ緊急避難連絡	5月	土砂災害警戒区域の全世帯に 緊急避難の呼びかけを実施 呼びかけ体制の実効性が確認 できた 会員33名 非会員3名参加

自主防災規約を自治会に統合

旧自主防災規約

2019年4月制定

・本組織は、住民の隣保協同の精神に基づく自主的な防災活動を行う・・・

本組織は自治会員をもって構成する。

(役員の仕事)

会長(自治会会長が兼務)は、・・・

副会長(自治会副会長が兼務)は、・・・

総務は、本組織の運営に関する事項を審議し、決定事項の推進

運営に関する事項を誰が企画するか

不明確

(経費)

本組織の運営に関する経費は、負担金その他の収入をもって充てる。

自治会予算は使えず市の助成金だより

統合後の自治会規約

2022年4月制定

・この会は、会員相互の・・・とともに、災害による被害の防止と軽減を図る自主的な防災活動を行うことにより、・・・を目的とする。自主的な防災活動の対象は元町1丁目に居住する住民とする。

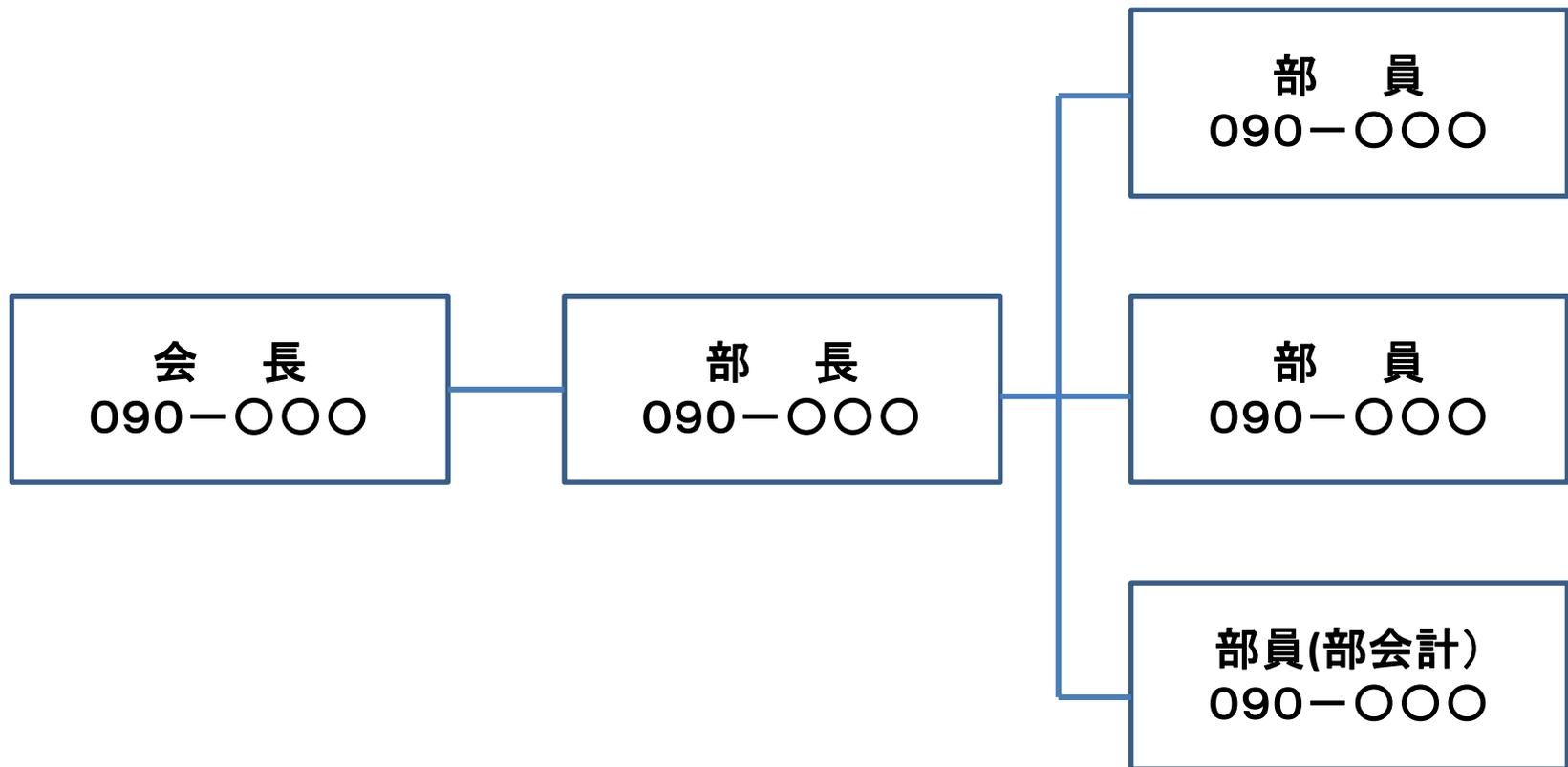
自主防災部

自主防災部は以下の事業を推進する。

- 1 自主防災に関する連絡網を作成する。
- 2 防災知識・活動の普及啓発。
- 3 大竹市のハザードに対して・・・
- 4 災害発生時・・・
- 5

自治会の予算が使用できるようになった。

自主防災推進組織



※全住民に開示

2022年度自主防災活動一緊急の呼びかけ体制づくり研修

自主防災部事業計画		日程	結 果
自主防災に関する規約改訂 2019年制定の自主防災組織は 2020年の警戒レベル4発令時機能せず		4月	自主防災組織を自治会に統合 自主防災部を新設して自主防 災事業を推進できるようにした
自主防災 ステップアップ 訓練	避難の呼びかけ体制 づくり事前調整 (市役所)	4月	山田、山瀧出席
	地域性の把握・呼び かけ体制づくり	5月	会員19名参加
	呼びかけ体制の実践 土砂災害警戒区域の 世帯へ緊急避難連絡	5月	土砂災害警戒区域の全世帯に 緊急避難の呼びかけを実施 呼びかけ体制の実効性が確認 できた 会員33名 非会員3名参加
避難の呼びか け体制づくり研 修			

呼びかけ体制構築

(1) 土砂災害警戒区域緊急連絡網の構築 様式 朱書きは非会員

区域種別	番	号	世帯名	電話番号	結果	連絡担当	代行
特別警戒	1	1	A	0827-		部員a 090-	部長c 090-
特別警戒	2	2	B	090-		↓	
警戒	3	3	C	0927-			
警戒	4	4	D	0827-		↓	
警戒	5	5	E	0827-			部員b 090-
警戒	6	6	F	080-		↓	
警戒	7	7	G	0827-			

呼びかけ体制構築

(2) 自主防災部内の連絡体制構築及び連絡の手順

<部内の連絡体制>

連絡手段は防災部員(+民生委員)のグループLINEを使用

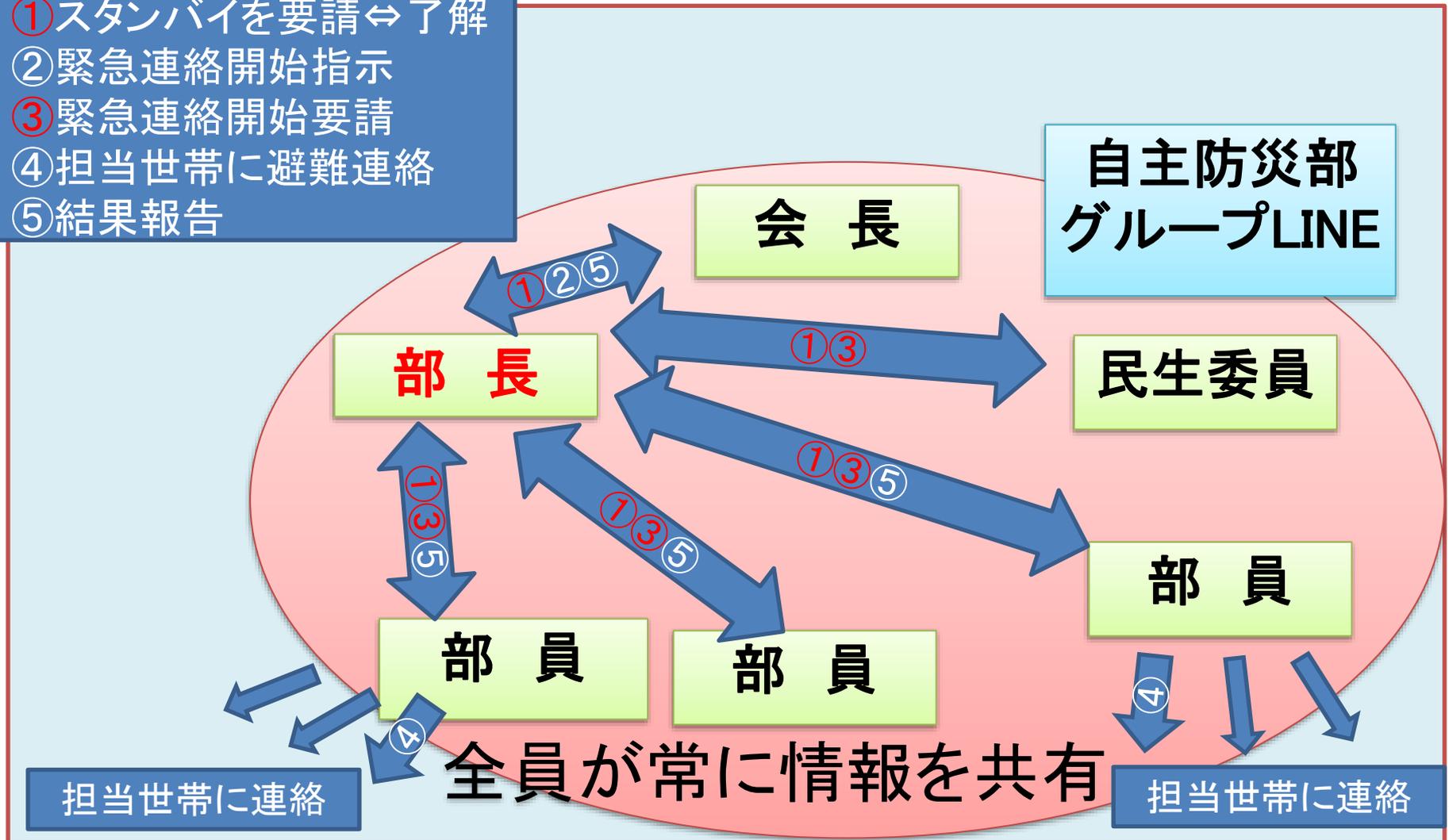
<連絡の手順>

- ①部長は警戒レベル3の発令を予測したらLINEで部員にスタンバイを要請→部員からの「了解」返信でスタンバイを確認
- ②警戒レベル3発令で会長は部長に緊急連絡開始指示
- ③部長は部員に時緊急連絡開始を要請
連絡内容は事前にスマホのkeepに保存した内容を確認し問題がなければLINEで部員に転送
- ④部員は連絡完了又は連絡出来なかった世帯をラインで報告
- ⑤連絡出来なかった世帯への訪問をLINEで指示

呼びかけ体制

自主防災部内の連絡体制と緊急連絡イメージ

- ①スタンバイを要請⇔了解
- ②緊急連絡開始指示
- ③緊急連絡開始要請
- ④担当世帯に避難連絡
- ⑤結果報告



呼びかけ体制構築

(3) 緊急連絡のルール

- ・スタンバイが確認できない部員は部長が代行する
- ・警戒レベル3発令後5分経過しても会長から緊急連絡開始指示がない場合は部長が指示を代行する
- ・電話が繋がらない場合は約30秒かけ続け、繋がらなかった世帯には全世帯終了後再度電話をする
- ・連絡が出来なかった世帯へは戸別訪問して連絡する。
但し警戒レベル4では行わない

呼びかけの実践訓練結果と考察

結果まとめ

- 連絡完了戸数 22/22 全戸完了
- 会長の連絡開始指示～完了に要した時間 12分
- 課題
警戒レベル3の発令を予測して部員にスタンバイを要請するが的確に予測できるのか？

考 察

- ・今回の情報伝達手順の実効性が確認できた
- ・部員へのスタンバイ要請はキキクル等の気象情報や市の対策本部設置及び避難所開設等の情報を活用して柔軟にスタンバイ要請をする必要がある。

呼びかけの実践訓練講評

訓練計画がきちんと作成できていたため、訓練は円滑に進行した。(大竹市職員)

各種方策について、良く考えが練り込まれており評価できる。(講師柳迫氏)

自主防災部内のLINEを活用した連絡体制について迅速かつ効果的に機能できることが確認できた。

呼びかけの実践訓練講評

連絡網の整備について 災害別に連絡網を作成している。災害の種類によって、優先する対策や、呼びかけるべき相手が変わるので、この方法は優れている。

(講師柳迫氏・小松氏)

自治会に加入していない住民が、今回の連絡網で網羅されていたのは、良かった。(講師柳迫氏)

連絡網の仕組みが単純な上、LINEで一斉に指示を出した後は防災部員からの回答を待つ体制になる等、防災部長の作業負荷が軽減されるよう配慮されている。刻々と変化する状況に順応しやすい等の強みがあり、実効性の高い仕組みである。(大竹市職員)

呼びかけの実践訓練講評

警戒レベル3の発令を予測したタイミングで部員にスタンバイ要請をすることになっているがこの予測は本当に可能なのかとの参加者からの意見に対し

柳迫講師からの御指導

自主防災活動を行う皆さんは、「どのような状況になったらそろそろ警戒レベル3が発令されるだろう」ということが判断できるように学習し感性を高めてもらいたい。

自分で考え、行動できる能力は、自主防災にとって貴重な財産である。

呼びかけの実践訓練講評

自主防災の根本は「隣保協同の精神」であり、隣近所が仲良くして声を掛け合える地域を作ることである。

自分一人でできない人は近所で助け合うことが基本となる。マニュアルを作ってきっちりやることよりも、声をかけ合える環境を作る方がはるかに重要である。

住民全員が、手を取り合っていけるような、「ゆとり」と住民を温かく包み込むような雰囲気をもった自主防災組織づくりを行って欲しい。

台風14号緊急連絡実施



2022. 9. 18広島県を襲った台風14号への対応

台風14号対応経過まとめ

- 18日
- ・15時00分 (市)災害対策本部の設置と避難場所の開設の防災メール受信
 - ・15時04分 自主防災部員にスタンバイ要請
 - ・18時35分 (市)警戒レベル3 高齢者等避難発令
 - ・18時39分 防災部長より会長に電話 応答ないため訪問 緊急連絡実施決定
 - ・18時55分 土砂災害警戒区域に居住の全戸に対し緊急連絡開始
 - ・19時27分 連絡完了(電話に出なかった1軒は直接訪問)
- (レベル3発令から連絡開始まで20分、緊急連絡要請から32分 トータル52分)
- 19日
- ・5時7分 (市)洪水警報発令(外は雨が降り続く)
 - ・5時29分 再度自主防災部員にスタンバイ要請
 - ・5時45分 (市)土砂災害警戒レベル4発令→レベル3で連絡済 予定通り静観
 - ・15時00分 スタンバイ解除
 - ・20時30分 (市)土砂災害警戒警報解除

- 課題
- ・レベル3発令から連絡完了までかなりの時間を要した
 - ・大竹会館への避難要請をしなかった

5月の訓練や自主防災ファイルでは大竹会館への避難を案内しているが今回は大竹会館への案内を急遽やめることとなった

今後の対応を明確にする必要がある

大竹市からの案内文は以下の通り

「高齢者や避難に時間のかかる方は、避難場所又は安全な知人宅等に速やかに非難してください」

台風14号18日の対応経過

18日の対応

- ・15時00分 (市)災害対策本部の設置と避難場所の開設の防災メール受信
- ・15時04分 自主防災部員にスタンバイ要請
- ・18時35分 (市)警戒レベル3発令 高齢者等避難開始要請
- ・18時39分 会長と緊急連絡開始決定
(大竹会館への避難要請せず)
- ・18時55分 土砂災害警戒区域に居住の全戸に対し緊急連絡開始
- ・19時27分 連絡完了(電話に出なかった1軒は直接訪問)

※レベル3発令から連絡開始まで20分、連絡終了までさらに32分 トータル52分要した。(訓練では12分)

台風14号対応の問題点

課題まとめ

1. レベル3発令から連絡完了までかなりの時間を要した
(開始まで20分 開始から終了まで32分)

2. 大竹会館への避難要請をしなかった

5月の訓練では大竹会館への避難を要請したが、今回は大竹会館への案内を急遽やめることとなった

この時の大竹市からの案内文は以下の通り

「高齢者や避難に時間のかかる方は、避難場所又は安全な知人宅等に速やかに非難してください」

原因を分析して再発防止を図ることとした

問題点が発生した原因

○レベル3発令から緊急連絡開始まで20分要した

※レベル3発令後自主防災部長が会長を訪問し緊急連絡開始を協議した

〈なぜ訪問したのか〉

- ・部長の認識不足
- ・訓練では短時間で完了できたので油断があった

※案内の内容で調整が必要になった(大竹会館への避難を要請するか、しないか)

〈なぜ大竹会館への避難の案内をやめたのか〉

- ・高齢者や避難に時間のかかる人には避難は無理と考えた
- ・暗いし、大竹会館は元一から距離がある

問題点に対する再発防止

再発防止としての申し合わせ

- ・レベル3発令後5分経っても会長から連絡がない場合は防災部長が指示をすることを遵守
- ・レベル3の段階なので案内の内容は訓練通り既定の案内文を使用する
- ・スタンバイ中は全員携帯電話を手元に置く(トイレに行く時も)また飲酒も自粛する
- ・時間帯に拘わらずレベル3発令時は緊急連絡をする

今回の対応を終えて

既定の案内文

自治会の自主防災から緊急連絡です。
土砂災害警戒レベル3が発令されました。事前に決めている避難場所又は大竹会館に避難を開始してください。
ご近所誘いあって事前に決めた移動手段で避難してください。

部員からは
訓練をしていてよかった
電話をしたら感謝された
との声が

台風14号による被害調査結果一覧表

2022.9.18台風14号被害状況調査結果

元町1丁目自治会自主防災部

別紙1

住所		氏名	被害状況				調査世帯数	
番	号		トイレの異常					その他
			異常音	流れにくい 流れない	溢れた	備考		
1							16	
2								
3								
3		A				庭に水が入った	11	
4							9	
5								
6								
7		B	○	○	○		16	
		C		○	○			
		D	○	○	○	雨がずっと何時もトイレは使えない		
8		E	○	○		流れにくい、水位が上がる	12	
		F	○	○		流れにくい、たまり気味		
		G	○	?		2Fのトイレは流れた。1Fは？		
		H	○	○ 6時～15時		流すと逆流してきたので水囊でふさいだ 雨量が多い時10年くらいで3回発生した		
9		I	○	○			9	
		J	○	○	○			
10		K		○		排水全般に流れにくかった	8	
		L	○					
11		M	○				7	
12							13	
13								
14							14	
15							7	

10

9

4

122

トイレ異常の原因と対策

原因

道路内に埋設されている下水道本管に大量の雨水が流入し、管内の空気が各家庭の排水管に押し出されトイレの封水を通過するときに音が発生したり、この空気だまりにより流れにくくなったり、流した水が流れなくて溢れる場合があるものと考える。(上下水道局の見解)

対策

【大雨時にトイレに異常が発生することがあること及びその時の対応を市民に周知】

大雨時には生活排水の抑制のお願い等、来年の梅雨前までにホームページ等で周知できるよう検討する。

2022年度自主防災活動—救命講習

救命講習受講	6月	16名受講
自主防災・基本編ファイル作成配布 <ul style="list-style-type: none"> ・要支援者、支援者連絡網 ・土砂災害警戒地域連絡網 ・防災メール登録案内 ・避難経路マップ ・元一ハザードマップ ・各世帯3日分の非常食備蓄 	7月	非会員を含め全世帯に配布 配布部数 会員 120 非会員 86 計 206
地震に対する災害予防 <ul style="list-style-type: none"> ・家具等の転倒防止案内 ・落下物の確認案内 	7月	会員に回覧
消火器・土嚢・水嚢訓練 各世帯に消火器案内	12月	コロナで中止

2022年度自主防災活動一救命講習

救命講習受講

6月

16名受講

- 自主防災・
- ・要支援者
- ・土砂災害
- ・防災メー
- ・避難経路
- ・元一ハ
- ・各世帯



非会員を含め全世帯に配布
配布部数

会員	120
非会員	86
計	206

体験は必須
体験していないと絶対できない

- 地震に対す
- ・家具等の
- ・落下物の



月

会員に回覧

- 消火器・土
- 各世帯に消

月

コロナで中止

2022年度自主防災活動一防災ファイル配布

救命講習受講	6月	16名受講
自主防災・基本編ファイル作成配布 <ul style="list-style-type: none"> ・要支援者、支援者連絡網(対象者のみ) ・土砂災害警戒地域連絡網(対象者のみ) (以上2点は対象者のみ) ・防災メール登録案内 ・避難経路マップ ・元一ハザードマップ ・各世帯3日分の非常食備蓄 	7月	非会員を含め全世帯に配布 配布部数 会員 120 非会員 86 計 206
地震に対する災害予防 <ul style="list-style-type: none"> ・家具等の転倒防止案内 ・落下物の確認案内 	7月	会員に回覧
消火器・土嚢・水嚢訓練 各世帯に消火器案内	12月	コロナで中止

自主防災・基本編

元町1丁目自治会

自主防災・基本編

元町1丁目自治会

自主防災・基本編

元町1丁目自治会

自主防災・基本編

元町1丁目自治会

所在や出し入れを容易にする
ため全17ページをファイルにし
て配布

2022年6月

元町1丁目自治会
会長 山田真克
自主防災部長
部長 山崎芳久



2022年度自主防災活動－防災ファイル配布

救命講習受講	6月	16名受講
自主防災・基本編ファイル作成配布 ・要支援者、支援者連絡網 ・土砂災害警戒地域連絡網 (以上2点は対象者のみ) ・防災メール登録案内 ・避難経路マップ ・元一ハザードマップ ・各世帯3日分の非常食備蓄	7月	非会員を含め全世帯に配布 配布部数 会員 120 非会員 86 計 206

自主防災ファイルを全世帯に配布

会員120 非会員86 計206世帯に配布

元町1丁目自主防災

基本編 (2022年度版)



元町1丁目自治会 自主防災部

防災のための大切な案内です。ご家族で一読してください。

基本方針

住民の生命、身体 及び財産を災害から守ることを基本とする。

災害予防、災害応急対策、災害復旧の各段階において行政の支援の下、住民が「自らの命は自らが守る」意識を持って被害の軽減につなげる行動をとる。

土砂災害警戒区域及び要支援者への支援を推進する。

防災対策 には

1. 災害予防
2. 災害応急対策
3. 災害復旧・復興対策

がある。

住民は全員で災害予防活動を推進する。

災害発生時には市等公共機関と連携し応急対策・復旧・復興に努める。

(1) 備蓄品の整備

各世帯においては3日分の非常食他準備する。

① 飲料水の備蓄

ペットボトル入りミネラルウォーターを備蓄

② 飲料水以外の水の備蓄

食器や手を洗うため、又は水洗トイレ用の水として、風呂にいつも水を張っておく。

③ 非常食の備蓄

缶詰、レトルト食品、アルファ米、ドライフーズ食品等がある。特別に非常食として備蓄しなくても、菓子類やインスタント食品、干しうどんやそば等、日常の食品を余分に買い置きしておき、古いものから順に食べていく。

④ 非常用持ち出し袋等準備 各家庭で、災害時に必要と思われる貴重品等（預貯金通帳、実印、常備薬等を含む。）をまとめた非常用持ち出し袋を用意する。

(2) 地震・水害予防

- ①各世帯は耐震工事を可能な限り推進する。
- ②各世帯は家具等転倒する恐れのあるものは全て転倒防止を施す。
- ③各世帯での消火器配置、土嚢袋（水嚢袋）の備蓄（自主防災部・各世帯）

(3) 防災訓練

初期消火・応急救護・炊出し・避難・避難誘導・要配慮者の安全確保
に対する訓練を行う。（市及び消防本部の助言を受け訓練を実施する）

(4) 防災資機材整備

防災資機材の保管と点検

スコップ、のこぎり、ヘルメット、ハンドマイク、懐中電灯、ブルーシート
カラーコーン、コーンベット、コーンバー、電池)

防災対策

2. 災害応急対策

(1) 出火防止及び初期消火

住民は、自らの生命・財産を守るため、出火防止及び初期消火に努める

(2) 火災の拡大防止

大地震等発生直後の火災を早期に発見し、住民・自主防災部は可能な限り初期消火を行い、火災の拡大の防止に努める。

防災対策

3. 災害復旧・復興対策

災害発生時には市等公共機関と連携し応急対策・復旧・復興に努める。

各ハザード毎の警報発令及び災害発生時の対応

●土砂災害・高潮・小瀬川氾濫・洪水警報

土砂災害

高潮

小瀬川氾濫・洪水

対 象

土砂災害特別・警戒区域

元町1丁目全域

危険度

警戒レベルで表現

全域で
0.5m～5m

道路・小瀬川付近は3m未
満

行 動

緊急連絡又は大竹市防災メールで避難

緊急連絡

緊急連絡A

緊急連絡B

避難場所

第1次 大竹会館 第2次 大竹小学校
開設状況 フリーダイヤル [無料] 0120-590-131

各ハザード毎の警報発令及び災害発生時の対応

●南海トラフ巨大地震・安芸灘断層群地震発生

南海トラフ巨大地震

安芸灘断層群地震

対 象

元町1丁目全域

危険度

震度最大6強
建物倒壊率2%未満

震度最大6強
建物倒壊率5%未満
津波無し

行 動

緊急連絡又は大竹市防災メールで避難

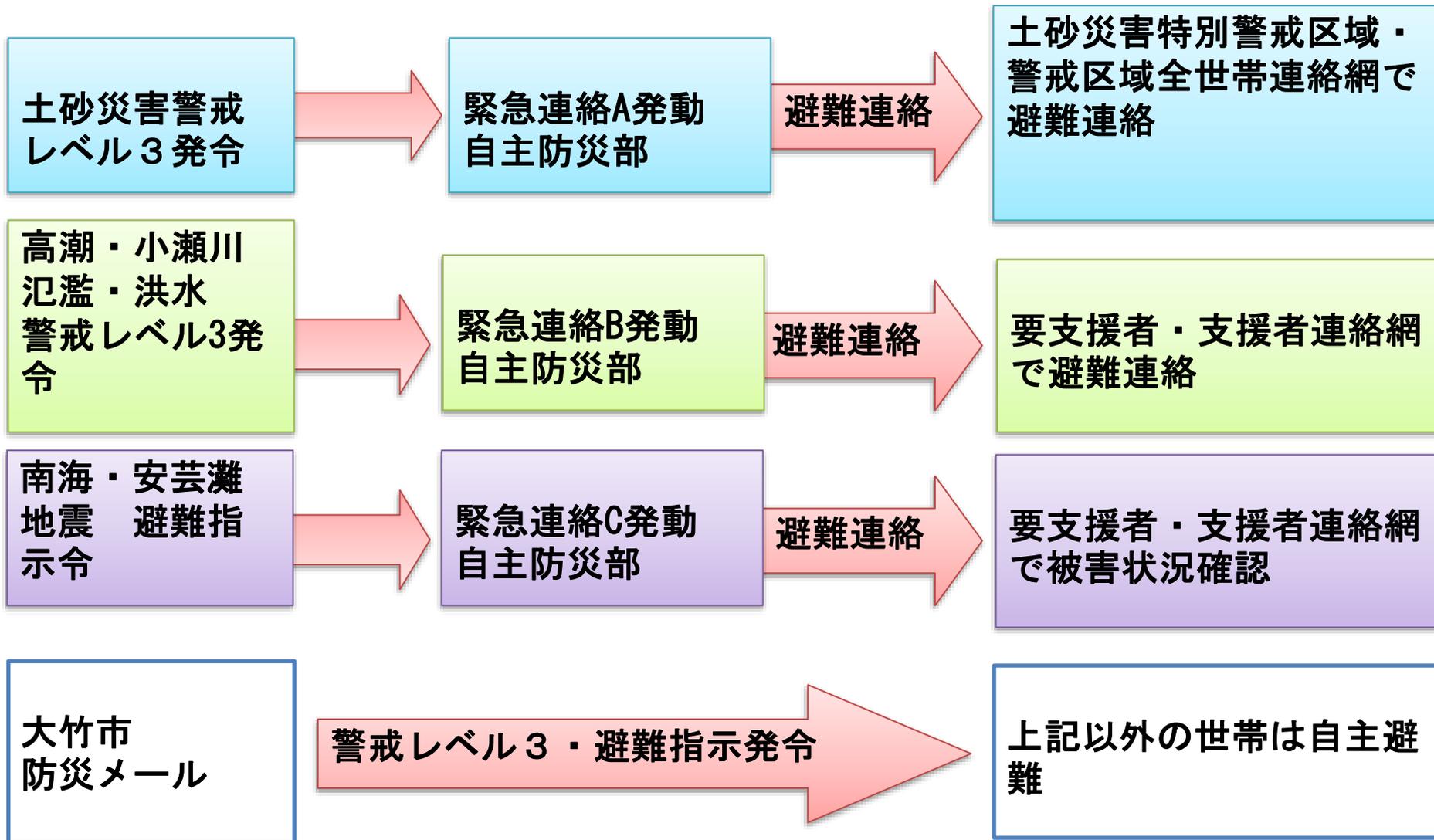
緊急連絡

緊急連絡C

避難場所

第1次 大竹会館 第2次 大竹小学校
第3次 コミュニティサロン元町（巨大地震）
開設状況 フリーダイヤル〔無料〕0120-590-131

緊急連絡の基本



緊急連絡A

土砂災害

レベル3発令時 自主防災部員から土砂災害危険区域全戸に避難連絡

住民は市からの放送・防災メールでも確認 避難場所再確認は（0120-590-131）

●土砂災害特別警戒及び警戒区域連絡網（この区域の要支援者・支援者含む）で避難連絡

連絡文

自治会の自主防災から緊急連絡です。土砂災害警戒レベル3が発令されました。事前に決めている避難場所又は大竹会館に避難を開始してください。ご近所誘いあって事前に決めた移動手段で避難してください。

支援者 連絡文

自治会の自主防災から緊急連絡です。土砂災害警戒レベル3が発令されました。
要支援者（支援者）と共に事前に決めた避難場所又は大竹会館に避難してください。

レベル3発令時 自主防災部員から要支援者及び支援者に避難連絡

住民は市からの放送・防災メールでも確認

避難場所再確認は（0120-590-131）

●要支援者・支援者連絡網で避難連絡

要支援者
連絡文

自治会の自主防災から緊急連絡です。高潮警戒レベル3が発令されました。
支援者と共に事前に決めている避難場所又は大竹会館に避難を開始してください。

支援者
連絡文

自治会の自主防災から緊急連絡です。高潮警戒レベル3が発令されました。
要支援者と共に事前に決めた避難場所又は大竹会館に避難してください。

発生後 自主防災部員から要支援者に状況確認連絡
 住民は市からの放送・防災メールで状況確認 避難場所確認は (0120-590-131)
 ●要支援者・支援者他連絡網

要支援者
連絡文

自治会の自主防災から緊急連絡です。被害の状況を教えてください。
 避難が必要であれば支援者と共に大竹会館に避難してください。

支援者
連絡文

自治会の自主防災から緊急連絡です。
 要支援者の被害状況の確認と避難が必要な場合は大竹会館に避難してください。

23年度訓練予定

緊急連絡の仕組み

警戒レベル3発令を予測
(市からの情報・天気予報)

警戒レベル3発令を防災
メールで受信(避難場所も
受信)

連絡不通世帯への対応
警戒レベル4では訪問無

会
長

②スタンバイ完了返信

①自主防災&民生委員の
グループラインで避難の呼び
かけ開始要請発信

①警戒レベル3発令状態の
時確認の為の訪問を要請

部
長

①自主防災&民生委員のグ
ループLINEスタンバイ要請発
信・確認

②警戒レベル3発令後5分経
過しても指示がない場合は
要請を代行
スタンバイ未確認部員の代
行(主)

②会長不在の時は代行

部
員

②スタンバイ完了返信

③「了解」発信後
④避難の呼びかけ(約30秒/
戸)
不通世帯は最後に再度呼び
かけ
⑤不通世帯をLINEで報告

③連絡不通世帯訪問

④結果を発信
警戒レベル4では訪問はし
ない

大竹市防災メールサービスへの登録は、次のメールアドレスに空メールを送信してください。

その後本登録案内メールが送信されてくるので案内に従って手続きをしてください。

bousai.otake-city@raiden.ktaiwork.jp

以下の二次元バーコードからも登録用メールアドレスを取得できます。



※携帯電話などで迷惑メール防止対策の設定をされている方は、登録前に「otake-city@raiden.ktaiwork.jp」からのメール受信が可能となるように設定変更が必要です。

※全戸登録を推進しています。登録が上手くできない方は班長又は防災部員まで申し出てください。

元町1丁目災害時避難経路

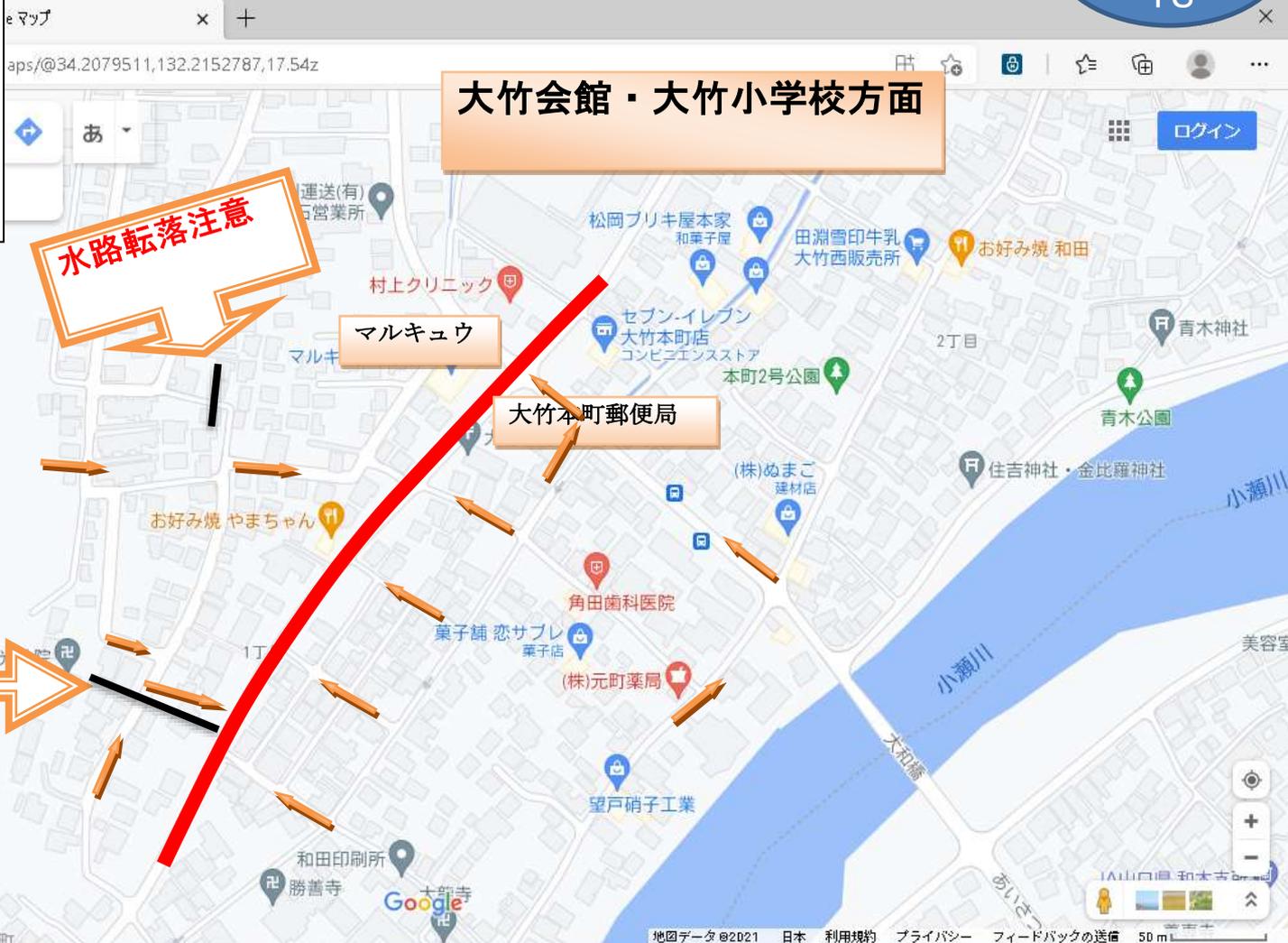
大竹小学校方面へ

避難

自主防
ファイル
13

最短経路で

の大通りに出て大竹小学校
方面に避難



元町1丁目ハザード・海拔・AEDマップ

自主防
ファイル
14



2022年度自主防災活動—地震への災害予防

救命講習受講	6月	16名受講
自主防災・基本編ファイル作成配布 <ul style="list-style-type: none"> ・要支援者、支援者連絡網 ・土砂災害警戒地域連絡網 (以上2点は対象者のみ) ・防災メール登録案内 ・避難経路マップ ・元一ハザードマップ ・各世帯3日分の非常食備蓄 	7月	非会員を含め全世帯に配布 配布部数 会員 120 非会員 86 計 206
地震に対する災害予防 <ul style="list-style-type: none"> ・家具等の転倒防止案内 ・落下物の確認案内 	7月	会員に回覧
消火器・土嚢・水嚢訓練 各世帯に消火器案内	12月	コロナで中止

各 位

元町1丁目自治会 自主防災部



家具の転倒防止対策のご案内

時下、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

先日、各世帯に配布しました「元町1丁目自主防災」基本編の4ページ(2)地震・水害予防の②に各世帯は、家具等転倒する恐れのあるものは全て転倒防止を施す。と言う項目があります。

すでに多くの世帯では家具等の転倒防止を施されていることと存じますが、今一度確認をしていただき洩れがあれば対応をお願いします。

もしご自身で転倒防止の対策を行うことが困難な世帯には自主防災部でL型金具の取り付けに限り対応させていただきます。

ご希望の方は、班長又は「元町1丁目自主防災」基本編の17ページの自主防災部員に依頼をしてください。

金具1個100円～200円程度の実費で取り付けさせていただきます。

尚、この金具は地震の大きさや取り付ける家具等、条件によっては期待される効果を発揮できない場合があります。

次のページを参考に家具の置き方等も工夫してください。



L型金具

消費者へのアドバイス

家具の転倒・落下・移動防止対策は、地震時のケガや避難障害の発生を防ぐため非常に大切です。

- 転倒防止器具は、地震の大きさや取り付ける家具等、条件によっては期待される効果を発揮できない場合があります。表示を過信することなく、図1を参考に家具の上下に器具を組み合わせる等、できるだけ効果の高い対策を図りましょう。
- 器具の使用だけでなく、ケガや避難の妨げにならないよう、家具の置き方を工夫しましょう（図2）。
- 納戸やクローゼット、据え付けの家具へ収納することにより、なるべく生活空間に家具を置かないようにしましょう。

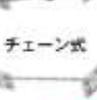
使用条件	器具の効果 ← 小 → 大				
単独使用	ストッパー式  マット式 	ボール式 	L型金具 (スライド式)  ベルト式  チェーン式 	L型金具 (上向き取付け)  プレート式 	L型金具 (下向き取付け) 
組合せ使用	家具と天井に十分な強度が必要		家具、壁面や器具に十分な強度が必要		
		ボール式 + マット式 	ボール式 + ストッパー式 		

図1 転倒防止器具の効果

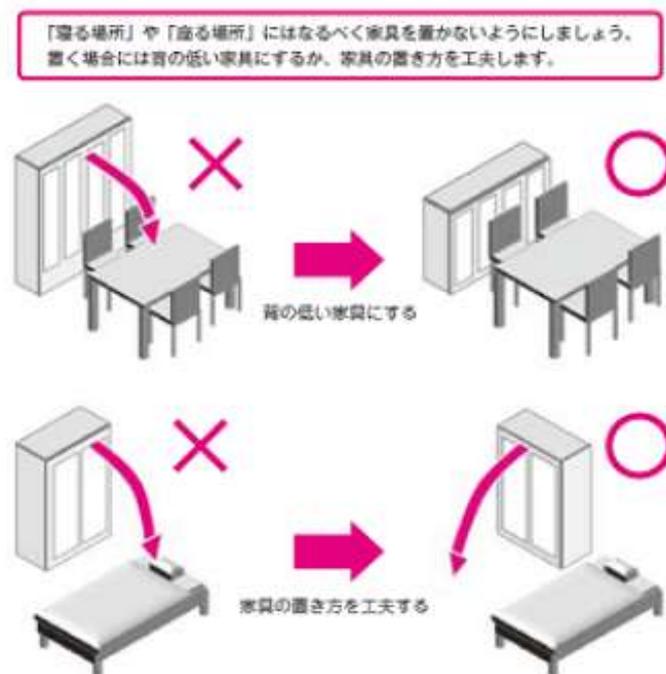


図2 家具の置き方の工夫

2022年度自主防災活動一機材点検

防災資機材点検	7月	保有する防災資機材点検完了 ハンディメガホンの電池補充
自主防災基金設立 自主防災活動資金調達	23年4月	非会員への市の広報を自主防災 部で配布し配布手数料を部の活動 資金に充てることとした 部の予算の残金も繰越可能とした

防災資機材点検結果及び改善報告

防災資機材の種類	数量	保管場所	点検結果	その他改善指摘
スコップ	5本	炊事場横	良好	<ul style="list-style-type: none"> ・ハンディメガホン、のこぎり、懐中電灯を容器にまとめて収納する方がよい。 ・分散している資機材を炊事場横にまとめて保管する方がよい。 ・包装状態のものは使用し易いよう包装を解いた状態で保管する方がよい。 ・各資材に所有者ラベル貼り付け
カラーコーン&ベッド	10本	炊事場	良好	
コーンバー	5本	炊事場横	良好	
ヘルメット	10個	炊事場横	良好	
ブルーシート	10枚	炊事場横	良好	
ハンディメガホン	1個	2階和室	電池無し	
のこぎり	1個	2階和室	良好	
懐中電灯大中小各2個	6個	2階和室	良好	



防災資機材点検結果に対する改善内容

7月14日 13時～ 改善指摘に対し以下の通り改善実施
炊事場横の通路の棚を整理し2階和室の資機材を透明容器にまとめて収納。

各機材にはラベルを貼り付けた。



2022年度自主防災活動の反省

- ・5名体制の自主防災部を立ち上げたことでほぼ計画通りの事業が実施できた。
- ・中止した消火器訓練・土嚢・水嚢造り体験・炊き出し訓練は機材等の準備は整っているので次年度の事業計画に盛り込む。
- ・隣保協同を育むため、自治会や自主防災の種々の事業には非会員も含めて多くの参加者を募り声を掛け合える環境を作る。

2023年度自主防災活動計画



元町1丁目自治会
自主防災部

2023年度自主防災活動計画(1)

自主防災部事業計画		日程	内 容
要支援者に対する実効性のある避難計画を再構築		~12月	災害の発生が予測された場合の要支援者の個別避難計画の構築を目指す。
巨大地震発生を想定した防災訓練	安否確認	4月	安否確認ツールの検討
	初期活動	9月	避難誘導、出火防止、初期消火、救出救護
	地震による土砂崩れを警戒した緊急避難連絡		土砂災害特別危険地域及び危険地域の全ての住戸に対して緊急避難の呼びかけの実施

2023年度自主防災活動計画(2)

自主防災部事業計画	日程	内 容
津波警報発令時の避難場所の検討	~8月	裏山への避難検討 (5月準備開始)
非会員への連絡の仕組み構築	5月	自主防災による市の広報配布活用 (5月広報より実施)
救命講習受講	6月	6月24日10名受講予定
自主防災用資金の確保	5月~	自主防災部による非会員への市の 広報配布手数料を資金に活用
防災資機材の点検・整備 消火器・土嚢づくり・炊き出し訓練	5月 1月	防災資機材の点検 (5月4日済)

裏山への避難検討



参道の整備が必要

防災資機材点検結果及び改善報告

防災資機材の種類	数量	保管場所	点検結果	その他改善指摘
スコップ	5本	ガレージ	異常なし	電池の予備として 単1 4個 単2 2個 単3 4個 保管しておいた方が よい (5月4日済)
カラーコーン&ベッド	10本	厨房横	異常なし	
コーンバー	5本	厨房横	異常なし	
ヘルメット	10個	厨房横	異常なし	
ブルーシート	10枚	厨房横	異常なし	
ハンディメガホン	1個	厨房横	異常なし	
のこぎり	1個	厨房横	異常なし	
懐中電灯大中小各2個	6個	厨房横	異常なし	

今後購入予定の防災資機材

検索結果に戻る



画像にマウスを合わせると拡大されます



GENTOS(ジェントス)のストアを表示

GENTOS(ジェントス) LED ヘッドライト USB 充電式【明るさ520ルーメン/実用点灯6時間/後部認識灯】専用充電池または単3形電池3本(別売り)使用 ヘッドウォーズ HLP-2103 ANSI規格準拠 ブラック ヘッド部/幅73.1×奥行38.8×高さ52.8mm
★★★★☆ - 801個の評価

-42% ¥5,145 税込

※参考価格: ¥8,600 (税別)



画像にマウスを合わせると拡大されます



アルインコ(Alinco)のストアを表示

ALINCO(アルインコ) アルミ製折りたたみ式リヤカー HKW180
★★★★☆ - 16個の評価

¥61,875 税込

ポイント: 619pt (1%) 詳細はこちら
お持ちのPrime Amazon Prime Mastercardで +2%ポイント

ブランド: アルインコ(Alinco)
個数: 1
商品の重量: 21 キログラム
重量制限: 180 キログラム

この商品について

- 原産国: 日本
- 荷台高さ: 31cm
- 荷台寸法: 90×60cm
- 耐荷重: 180kg
- 折りたたみ時サイズ: 幅77×奥行102×高さ75cm

その他の詳細

¥61,875 税込

ポイント: 619pt (1%) 詳細はこちら

無料配送 4月 20-22日にお届け
詳細を見る

山梨県久々 - 739-0615 にお届け
在庫あり。 在庫状況について

数量: 1

カートに入れる
今すぐ買う

支払い方法: お客様情報を保護しています
出荷元: ツルギショップ ワイズファクトリー (土日祝日は休業 発送不可/11.0...
販売元: ツルギショップ ワイズファクトリー (土日祝日は休業 発送不可/11.0...
★★★★★ (71件評価)



画像にマウスを合わせると拡大されます

JKR FENGLIN 担架 四つ折 ステンレス オックスフォード 折りたたみ 軽量 コンパクト 簡易 (オレンジ)

ブランド: JKR
★★★★☆ - 12個の評価
ベストセラー1位 - カテゴリ 担架

¥12,888

お持ちのPrime Amazon Prime Mastercardで +2%ポイント

Amazonによる安心・安全への お客様情報の保護
発送 取り込み

- サイズ: 210*54*12cm, 折りたたみサイズ: 58*24*14
- 耐荷重: 150Kg
- 材質: ステンレス, オックスフォード
- 収納: バック付き, 使わない時は場所を取らず, コンパクトに収納できます, 手袋と肩ひもを2枚付属して, 安全衛生です
- 軽量で丈夫, 緊急時, 介護用の備品として用意しておくこと安心です。

¥12,888

お届け日時指定便
無料お届け日時指定便 朝日 8:00 - 12:00の間に届けて
詳細を見る

山梨県久々 - 739-0615 にお届け
残り14点 ご注文はお早めに
状況について

数量: 1

カートに入れる
今すぐ買う

支払い方法: お客様情報を保護しています
出荷元: Amazon
販売元: 029 (国産当日発送)
★★★★★ (136件評価)

梱包: パッケージの中身を壊しません

詳細はこちら

ギフトの設定



画像にマウスを合わせると拡大されます



トイレの女神PREMIUM 簡易トイレ 携帯トイレ

防災トイレ【日本製・抗菌凝固剤15年保存】非常用 防災グッズ 防災アイテム

ブランド: トイレの女神PREMIUM
★★★★☆ - 570個の評価

Amazon おまかせ 非常用トイレ

価格: ¥6,980

さらにおトク ¥680 OFF
クーポンの適用期間分お届け時に 送料 | 買い物をする。

お持ちのPrime Amazon Prime Mastercardで +2%ポイント

Amazon 安心・安全確保による発送へのお客様の保護
発送 取り込み

通常の注文
¥6,980
ポイント: 70pt (1%)
お届け日時指定便

販売元: Amazon
販売者: HACOHOオンライン

中古品 - 非常に良い
¥5,933
お届け日時指定便

販売元: Amazon
販売者: Amazonアソシエイト

定期おトク便:
¥6,980
お持ちのPrime Amazon Prime Mastercardで +2%ポイント

定期おトク便で3個以上の商品も同一お届け先で受け取れば、最大5%の割引が適用されます。詳細はこちら
初回配送は4月 19日、水曜日です

在庫あり。

数量: 1

配送補償:

巨大地震を想定した防災訓練

自主防災部事業計画		日程	内 容
要支援者に対する実効性のある避難計画を再構築		~12月	災害の発生が予測された場合の要支援者の個別避難計画の構築を目指す。
巨大地震発生を想定した防災訓練	安否確認	4月	安否確認ツールの開発
	初期活動		避難誘導、出火防止、初期消火、救出救護
	地震による土砂崩れを警戒した緊急避難	9月	土砂災害特別危険地域及び危険地域の全ての住戸に対して緊急避難の呼びかけの実施

巨大地震防災訓練計画(案)

南海トラフ巨大地震震度6強の発生を想定した訓練
実施日 2023年9月2日(土)

元町1丁目自治会自主防災部

訓練計画(案)

訓練項目	訓練内容	担当・参加
安否確認	安否確認ツールの検討 実効性確認	自主防災部・班長
初期消火	緊急巡回・初期消火	防火防犯部
救出救護	安否確認ツールの状況を見て行動	自主防災部 班長・近所の住民
緊急避難連絡	地震により裏山の土砂崩を 想定した緊急避難連絡	自主防災部 土砂災害警戒区域の世帯
津波避難体験	秋葉神社の参道を登ってみる	自主防災部 希望者

タイムテーブル

9月2日(土)13:00地震発生を想定

時間	自主防災部	防火防犯部	班長	講師員
発生直後 13:10	防災部長宅に対策本部を立ち上げ部員にLINEで集合連絡 (要Wi-Fi環境)			対策本部
13:30~	・自宅の状況確認後対策本部に集合 ・防火防犯部にLINEで巡回依頼	・巡回開始を了解 ・都度本部にLINEで報告		対策本部
	・PC画面で安否確認し班長に電話で確認依頼 ・山からの異臭や異常な音の連絡受信	対策本部に合流	・確認実施と報告 ・腐った土の臭気や異常な音に気付きに連絡	対策本部
14:30~	・異臭連絡に対し土砂災害警戒区域に緊急避難連絡開始			対策本部
15:00~	緊急避難連絡終了後公民館に移動 結果報告及び反省会	公民館に移動	・公民館に集合	公民館 講評

安否確認ツール検討

案	ダウンロードと使用方法	費用・メリット/デメリット	
①	<p>安否確認専用アプリ使用 (スマート自治会) 全員の状況を本部及び各自 のPCやスマホで確認可能</p>	<p>各個人専用のQRコードをスマホ で読み込みダウンロード (QRコードの個人情報で個人名 入力不要) 災害発生時状況を選んで送信</p>	<p>有料(33,000円/年+初 期22,000円) ・メール送受信機能付 ・他人の状況は入力でき ない?</p>
②	<p>日程調整アプリ応用 (調整さん)</p>	<p>メールで一斉送信 (アドレス取得に課題有)</p>	<p>無料ープロバイダー費 用のみ(金額は固定で 使い放題)</p>
③	<p>日程調整アプリ応用 (調整さん) 全員の状況を本部及び各自 のPCやスマホで確認可能</p>	<p>SMSで送信(一斉送信サービス は法人向けのみーNTT・KDDI)</p>	<p>有料(1通10円) 固定電話には送信不可</p>
④	<p>日程調整アプリ応用 (調整さん) 全員の状況を本部及び各自 のPCやスマホで確認可能</p>	<p>グループ毎のQRコードをスマホ で読み取りダウンロード 個人名は事前に入力必要 災害発生時状況を選んで送信</p>	<p>無 料 ・リアルタイムに更新さ れないので開き直す必 要がある ・他人の状況も入力可</p>
⑤	<p>班長緊急巡回</p>	<p>—</p>	<p>—</p>

安否確認ツール検討

案	ダウンロードと使用方法	費用・メリット/デメリット	
①	<p>安否確認専用アプリ使用 (スマート自治会) 全員の状況を本部及び各自のPCやスマホで確認可能</p>	<p>各個人専用のQRコードをスマホで読み込みダウンロード (QRコードの個人情報で個人名入力不要) 災害発生時状況を選んで送信</p>	<p>有料(33,000円/年+初年度22,000円) ・メール送受信機能付 ・他人の状況は入力できない?</p>
②	<p>日程調整アプリ応用 (調整さん) 全員の状況を本部及び各自のPCやスマホで確認可能</p>	<p>メールで一斉送信 (アドレス取得に課題有)</p>	<p>無料ープロバイダー費用のみ(金額は固定で使い放題)</p>
③		<p>SMSで送信(一斉送信サービスは法人向けのみーNTT・KDDI)</p>	<p>有料(1通10円)</p>
④		<p>グループ毎のQRコードをスマホで読み取りダウンロード 個人名は事前に入力必要 災害発生時状況を選んで送信</p>	<p>無料 ・リアルタイムに更新されないので開き直す必要がある ・他人の状況も入力可</p>
⑤	<p>班長緊急巡回</p>	<p>—</p>	<p>—</p>

調整さん

元一9番 安否確認

[イベント編集](#)

回答者数 16人 あなたが幹事のイベントです

イラスト ON OFF

イベントの詳細説明

- 1、設定が完了したら自分の名前を押し「設定完了」の○を押し「更新する」を押してください。
- 2、災害発生時自分の名前を押し該当する項目の○を押し「更新する」を押してください。
- 3、この画面は本部で確認しています。

日にち候補

*各自の出欠状況を変更するには名前のリンクをクリックしてください。

[出欠表をダウンロードする](#)

日程	○	△	×	1号A	2号B	3号C	4号D	5号E	6号F	7号G	8号H	9号I	10号J	11号K	12号L	13号M	14号N	15号O	16号P
設定完了	16人	0人	0人	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
異常なし	0人	16人	0人	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
家が倒	0人	16人	0人	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△

安否確認ツール④

元-9番 安否確認

イベント編集

回答者数 16人 あなたが幹事のイベントです

イラスト ON OFF

イベントの詳細説明

1、設定が完了したら自分の名前と住所の○を押して「更新する」を押してください。

2、災害発生時自分の名前と住所の○を押して「更新する」を押してください。

3、この画面は本番時に表示されます。

※ 名前をクリックしてください。

出欠表をダウンロードする

	×	1号A	2号B	3号C	4号D	5号E	6号F	7号G	8号H	9号I	10号J	11号K	12号L	13号M	14号N	15号O	16号P
設定完了	16人	0人	0人	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
異常なし	0人	16人	0人	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
家が倒壊	0人	16人	0人	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△

設定完了・異常なし・家が倒壊
重傷・軽傷・動けない・出火・助けて

世帯名

被害状況入力

9号Iさんの出欠を編集

名前

9号I

日にち候補

設定完了



異常なし



家が倒壊



重症



軽傷



動けない



出火



助けて



- ・対策本部のPCとテレビモニター画面に表示
- ・各世帯でもスマホ画面で周囲の世帯の状況が確認可能
- ・他の世帯の状況のインプットも可能

3、この画面は本部で確認しています。

日にち候補

※各自の出欠状況を変更するには名前のリンクをクリックしてください。

出欠表をダウンロードする

日程	○	△	×	1号A	2号B	3号C	4号D	5号E	6号F	7号G	8号H	9号I	10号J	11号K	12号L	13号M	14号N	15号O	16号P
設定完了	16人	0人	0人	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
異常なし	0人	16人	0人	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
家が倒	0人	16人	0人	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△

安否確認ツール④を部員で試行

日程調整アプリを応用したツール④を採用し自主防災部員で試行
＜手順＞

- ①右下に添付のQRコードをスマホに読み込み「安否確認」を開く
- ②スマホのホーム画面に保存(手順は次ページ)
- ③「安否確認」を開いて自分の名前を押す
- ④設定完了に「○」をつける
- ⑤「更新する」を押す
- ⑦緊急時に各自の状況を選んで「○」をつける

各自の安否情報が本部のパソコン画面及び各自のスマホに表示され、この情報に基づき関係者は行動を開始することが可能となる



ホーム画面に安否確認を保存する手順

iPhoneの場合



1、ブラウザ(safari)でWEBページを開いた状態で下部のアイコンをタップ。

2、出てきたメニュー内の「ホーム画面に追加」をタップ。

3、画面右上の「追加」をタップ。

※アイコンになる画像と、タイトルが出てきます。タイトルは短めに編集可能。

※アイコンの設定がないサイトは、サイト表示をサムネイルにした画像が自動で設定されます。

4、ホーム画面にアイコンが追加され完了です。

ホーム画面に安否確認を保存する手順

Androidの場合

Androidの場合、いくつか方法がありますが、ほとんどの機種で対応できる手順を紹介します。

※機種によっては、ホーム画面に追加したいページを開き、端末のメニューボタン（液晶画面の外にある）から直接追加できるものがあります。（ギャラクシーなど）



1、標準ブラウザでホーム画面に追加したいWEBページを開き、ブックマークしてください。

次に赤枠で囲ったブックマークアイコンをタップします。

2、ブックマークしたページを長押しします。

3、「ショートカットを作成」をタップします。

※機種によっては「ショートカットをホーム画面に追加」と出てきます。

4、ホーム画面にアイコンが追加され完了です。

※安否確認を開いて右上の:を押してホーム画面に追加を選択でも可能。

ホーム画面に安否確認を保存する手順

実はみんなのスマホに必ず入っている定番アプリに、QRコードの読み取り機能が付いたものがたくさんあります。これらを使えば専用アプリなしですぐ読み取り可能です。

Androidの標準カメラ

Androidでは2019年頃より発売された機種（Google Pixel 3、Galaxy S9 SC-02Kなど）であれば、標準カメラでQRコードを認識してくれます。

使い方は標準カメラを起動して、撮影画面にQRコードを収めるだけ。するとQRコードに格納されたURLが記載されたボタンが表示されるので、それをタップすればアクセスできます。

部員4名で確認した結果、全員がスマホのホーム画面への保存を完了したが手間取る場面あり

安否確認ツール登録計画

番	登録数		計	
	会 員	非会員		
1	5	0	5	} 4 3 世帯
2	3	2	5	
3A	8	15	23	
3B	11	11	11	} 3 3 世帯
4	5	1	6	
5	4	1	5	
6	5	6	11	} 4 5 世帯
7	10	4	14	
8	12	3	15	
9	9	7	16	訓練モデル
10	8	14	22	} 5 6 世帯
11	7	2	9	
12	4	21	25	
13	8	1	9	} 3 9 世帯
14	14	5	19	
15	7	4	11	
	120	86	206	

QRコードを読み込んでスマホのホーム画面に保存してみてください



<https://chouseisan.com/s?h=e33f7fc4da3046c79fd09b9f94b66c70>

ご清聴ご協力ありがとうございました

